

# 「グレタさんを生んだスウェーデンの 主権者教育・市民教育からみた日本の課題」



## 2022 年 6 月 19 日 (日) 15:00-17:00

- Zoom を用いたオンライン開催 (参加者に Zoom リンクをお送りします。)
- 講師: 両角達平さん (日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 講師)

持続可能な社会づくりや SDGs の推進のためには市民一人一人が当事者意識をもちながら社会に参画することが必須です。しかし、主権者教育や市民教育が制度化されていない日本では、社会参画は遅れており、各種選挙の投票率も低いのが現状です。

このような日本の状況を変えるヒントがグレタ・トゥンベリさんを生み出したスウェーデンの主権者教育の仕組みなどにあります。スウェーデンの事例に詳しい日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 講師・両角達平さんを講師に迎え、日本における主権者教育・市民教育の課題、今後の方向性について考えます。

### ●プログラム●

司会: 阿部 治 (ESD-J 代表理事)

1. 開会挨拶
2. 両角達平さんの講演
3. 質疑応答・意見交換
4. 閉会挨拶



お申し込みは、こちらのフォーム  
よりお申し込みください。



<https://forms.gle/iXmLkqNRyXRnseTW9>

## 両角 達平

もろずみ たつへい



### プロフィール:

1988 年、長野県出身。ストックホルム大学院教育学研究科 (国際比較教育専攻) 修士。国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター (研究員)、文教大学・駒澤大学・東京女子大学 (非常勤講師)、静岡県立大学国際関係学研究科 CEGLOS 客員共同研究員。

2009 年、静岡にてユースワークに取り組む学生サークルを始動。大学生による中高生の余暇活動支援を軸とし、啓発活動などにも取り組み、若者の社会参画を促す活動を続ける。

2012 年からスウェーデンの首都ストックホルムに留学。以降、視察コーディネーターや翻訳、記事執筆、独自調査に携わる。ヨーロッパで訪問した団体の数は 100 以上。新卒でドイツの若者政策の国際 NGO Youth Policy Press (ベルリン) に勤務。その後、ストックホルム大学教育学研究科 (国際比較教育専攻) 修士課程を修了。現在は国の研究所で勤めながら、非常勤講師、講演、執筆活動などにも従事。

特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 201

Tel. 03-5834-2061 ・ Fax. 03-5834-2062 E. jimukyoku@esd-j.org

